

ボランティア・市民活動をささえる



東京ボランティア・市民活動センター サポーター大募集

東京ボランティア・市民活動センターの活動をご支援くださっている皆様、ありがとうございます。

大変うれしいことに、3年余にわたるコロナ禍により人と人との直接のつながりを閉じてしまう閉塞した関係からようやく抜け出せる兆しが見え始めて参りました。私たちのセンターも大勢の方が訪れ、ワイワイ、ガヤガヤとにぎやかです。

さて、今年も本センターのサポーター会員を募集しています。ボランティア・市民活動の応援団の一人としてぜひともご参加頂きたくご案内申し上げます。具体的には年6回発行する情報誌「ネットワーク」を送らせて頂きます。本誌に目を通して頂くと最新のボランティアNPO市民活動に関する情報だけでなく、災害支援、企業支援、学校、大学など幅広い情報が届きます。

しかし、残念ながらまだまだボランティア活動に実際に参加している人びとは多くありません。「近くだから覗きに行ってみようかな」と目を止めて頂けると嬉しいです。皆様一人一人がサポーターとしてセンターにご意見をお寄せ頂けたらこんなに嬉しいことはありません。

おひとりでもお仲間が増えてほしいと願います。そして忌憚のないご意見をよせて頂けたらと祈っております。どうかよろしく願います。



山崎美貴子

東京ボランティア・市民活動センター所長

サポーター会費年額

1口1,000円 3口以上～上限なし

ご協力をくださった方には、年6回発行のボランティア・市民活動を広げ応援する情報誌「ネットワーク」を無料でお送りします。

郵便振替・センターの窓口に加えて、クレジットカード払いでも受付しております。

[お申し込みはこちらから→](#)



サポーターの応援は、このような事業に活かされています！

NPOやボランティア活動、セルフヘルプグループなどの相談

TVACでは、団体・個人からの「市民活動」に関する幅広い相談に対応しています。

特に、NPO・市民活動団体・セルフヘルプグループ等から毎年多くの相談が寄せられています。

2022年度は16,715件で、前年度より1,700件あまり増加しました。

2022年度は、コロナの影響で活動休止等を余儀なくされていた団体からの活動再開に伴う相談や、新たな活動の立ち上げに関する相談も多く寄せられました。

特に、子ども食堂やフードバンク、学習支援、居場所活動などへの関心の高さがうかがえた1年でした。

これらの活動の背景や立ち上げの理由には共通して、コロナの影響をはじめとした社会状況あり、今もなお人びとの暮らしに困難をもたらしています。

TVACにも生活に困窮や厳しさを抱える方から、食糧配布の活動をしている団体や、相談できるNPOの情報を求める声等が引き続き寄せられており、コロナ以降、増加の傾向にあります。

2023年1月には、寄付に関する新たな法律も施行されました。NPOや市民活動団体を取り巻く状況が目まぐるしく変化する中においても、多くの市民活動団体が目の前の一人ひとりの人生を支える活動を続けています。

TVACでは引き続き、相談員による個別相談のほか、NPO法人設立ガイダンス、運営に関する講座、専門家による個別相談（会計税務、法務、労務、認定NPO）など、多面的な相談支援をおこなっていきます。



ミーティングの様子

多様な団体と協働して防災・減災の取組みを進めています。

毎年発生する災害、東京でも喫緊の課題です。TVACでは、災害が発生する前の取組み、特に、ボランティア・NPO、NGO、協同組合、青年会議所、労働組合、社協、専門家団体、企業、行政などの多様な団体の連携・協働を進めています。

最近では、各地域の様々な団体と一緒に防災まちあるきを実践しています。地域の町会・自治会の方、民生委員、障害のある方や子ども、外国人など多様な人たちとともに歩くことで様々な気づきが得られます。ぜひ、一緒に取り組みませんか？



防災まちあるきの様子

そのほか様々な事業を行っています。応援よろしくお願ひします！

Think Act Smile ボランティアフォーラム
市民社会をつくる
2023年 2/10, 11, 12
飯田橋セントラルプラザ及びオンラインほかで開催

会議室・印刷室の貸出し

ふれあい満点市場

ボランティアを考えている
企業・社員の方へ

夏の2022 リモートボランティア
参加者募集!

Instagram twitter

ネットワーク

支援力アップ塾

facebook You Tube
ボランティア・市民活動の情報サイト
ボラ市民ウェブ
by 東京ボランティア・市民活動センター(TVAC)